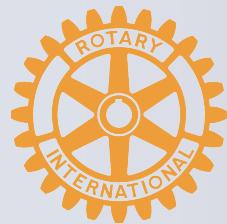


2024-25 年度 創立 59 周年

Rotary

東京城東ロータリークラブ



2025. 3. 24 第2641回例会

会長 今井 邦彦

『語り継ごう ロータリー
創り出そう ロータリー』

国際ロータリー 会長
ステファニー A.アーチック氏

第2580地区 ガバナー
石川 彌八郎
(東京福生RC)

ガバナー補佐(当クラブ担当)
宇都宮 秀雄
(東京城東RC)



創立: 1966年3月19日

例会日: 毎週月曜日 12:30 ~ 13:30

例会場: 東武ホテルレバント東京

〒130-0013 墨田区錦糸 1-2-2 Tel:03-5611-5511

事務局: 〒130-0013 墨田区錦糸 1-1-5 Aビル
Tel:03-5637-4605 Fax:03-5637-4611
E-mail: jyoto@club.email.ne.jp

会長: 今井 邦彦 副会長: 杉田 敬光
幹事: 大澤 悅子 副幹事: 丸山 智正
会報委員長: 浅見 真



2025/3/10(月)
「声楽コンサート」
北村典子様・清水史様

2025年3月10日 例会報告

点鐘

ロータリーソング

『それでこそロータリー』

ゲストスピーカー

0名

ゲスト及びビジター

2名

会員出席状況

38名中29名(出席率76.32%)
【会場28名・オンライン1名】

本日の卓話

「創立59周年記念例会」

18:00~
東武ホテルレバント東京

会員皆様よりのご投稿を随時募集しています！

ニコニコボックス

○北村様、清水様、卓話楽しみにしています。

今井邦彦君・大澤悦子君・杉田敬光君
丸山智正君・奈良康司君・木村康三君
池永憲明君・山口幸一君・秦弘志君
山田昇君・青木桂三君・積田喜一君
齊藤榮一君・宇都宮秀雄君

○この冬は雪も少なく春を迎えましたね。

佐野一信君

○お祝いを頂いて。

細谷貞治君・鈴木竹敏君

小計 ¥43,000.- 累計 ¥1,054,000.-

- 来月4月受付当番 -

木村君/佐伯君/嶋口君

※次週 3/31(月)は、「特別休会休会」につき、
例会はございません。

次回の卓話 (4/7)

「絶滅寸前の復活!
ドムドムの『思いやり経営』」

(株)ドムドムフードサービス
代表取締役社長 藤崎 忍 様

Tokyo-Jyoto Rotary Club 2024-2025

第2回ホーム・ミーティング報告①

◎リーダー、○サブリーダー（順不同・敬称略）

【第2班】

日 時：2月 26 日（水） 午後 6 時～

場 所：東武ホテルレバント東京「竹園」

参加者：秋山、○小野、秦、水谷、村上、○松下

18:00 スタートし、今井会長から頂いたメッセージを皆様に伝えさせていただきました。

2月 17 日の IM 開催についてやゴルフ大会の催行などの館員の皆様のご協力により、力を合わせ無事に終えられたことに感謝することなどメッセ維持をいただき、水谷会員の乾杯の発生にてスタートしました。

当日の会場は、東武ホテルレバント東京 2 階竹園にて開催し、皆様のフリートークにて IM やゴルフ大会準備などの話や、今回メンバーの誕生日や星座などお話で盛り上りました。

中盤は地元の建物についてや知らなかった昔のお話もしていただきました。

今年始まる大阪万博などの話など様々な会話が楽しめました。

また、東京城東ロータリークラブの昔の例会場や例会日なども聞かせていただき、新たなる発見もあり会話や時間、料理なども楽しめ 20:00 楽しく過ごせました。

（松下会員記）



【第4班】

日 時：2月 27 日（木） 午後 6 時～

場 所：「多じ万」

参加者：今井、佐野、青木、田島、池永

○田中、○杉田

当日は、今井会長の開会のご挨拶、佐野会員の乾杯のご挨拶をいただき、和気あいあいとした雰囲気の中で会が始まりました。

先日行われた、東分区 IM について、とても良い会になったという感想が述べられるとともに、これも城東ロータリークラブの歴史の 1 頁として刻まれ、後々、このようなホームミーティングなどの場面で、思い出として語り継がれるだろうとのお話がありました。

会も進むと、少子化問題や A I 技術といった、我が国が抱える将来的な問題についての意見交換もなされ、非常に勉強になる会でした。さらにお酒が進むと、それぞれのパートナーの方との良好な関係についてまで話がおよび、本報告書投稿者としては、非常に考えさせられる、貴重なご意見を聞くことができました。

ロータリーは「大人の学校」。それを強く実感できるホームミーティングであったと思います。

美味しいお料理とお酒をご準備いただき、会への花を添えていただいた田島会員及び奥様へ改めて深く御礼申し上げます。

（竹越会員記）

